

第18回 日本中国投資・M&Aフォーラム及び懇親会のご案内

SDGsの実現に向け最前線で奮闘中の中国の経営者達

過去10数年間、年に2度「日中投資・M&Aフォーラム」を開催し、新型コロナの中でもオンライン開催を利用し継続してきました。多くの日中経営者達に関心をお持ちいただき、熱心に参加に来られたことに大変感謝いたします。

近年、フォーラムの開催地がとても環境が美しい神戸六甲アイランドのアジアワンセンターに定着し、日中両国の経営者達のビジネス交流の場となりつつあります。これもひとえに、長い間日本中国商会に関心を持ってくださった友人たちのおかげです。これまでの交流が、多分野で新しいビジネスチャンスが生まれ、特に、夕張プロジェクトは長期的な投資プロジェクトになることが期待されています。

国際情勢が激しく変わる中、やっと新型コロナの収束を迎えることができ、人の行き来が自由になったこの2023年の年末に開催するフォーラムは、中国プロジェクトの特集を企画しました。

地球温暖化と脱炭素という命題のもと、如何にSDGs社会を実現するのか、その最前線に立ち奮闘している中国の経営者達が、どんな問題に着眼し、どんな解決策を見つけ出し、どのように実現していくのか、以下非常に目を引く3つのプロジェクトを紹介させていただきます。



講演者宋維寧博士



謝思敏博士

北京大学、清华大学、マクマスター大学、トロント大学、ウェストバージニア大学、メイン大学などで勉強研究を重ねてきた宋博士

が率いるチームは回収されたCO₂からCNT（カーボンナノチューブ）に変換する技術を発明し、CNTからリチウム電池に使用さ

れる導電性ペストの量産化にも成功しました。地球温暖化という大きな危機に向かい、如何にCO₂を減らすだけではなく、CO₂を

資源に変換するとても画期的な発明です。この技術はビル・ゲイツ財団にも認められています。この度、特別的に宋博士を日本に

招き、その素晴らしい技術及び今後多方面に転用できる技術を紹介していただきました。



講演者雑陳東社長

香港と深圳を本拠地とする雑社長が率いるチームは、日本の研究機構と提携し、大麻から抽出した有効成分カンナビノイドで

作った新薬がパーキンソン病やアルツハイマー病にとても有効な結果が得られています。新薬は現在日本で臨床試験が進行中

です。雑社長にその新薬の開発から未来への展望について紹介していただきます。



講演者劉超博士



宋雲波社長

グリーントラベル、脱炭素という新しいライフスタイルに変革し、これまで失敗した自電車シェア事業の問題点を十分に認識し、

対策を研究し、斬新なコンセプトを持って、大阪万博でスマート自転車ビジネスモデルを構築しています。発明者の宋雲波博士

とその実現に力を入れる劉超博士にプロジェクトのコンセプトを紹介していただきます。

フォーラムの後は、参加者の皆様の親睦・交流を目的として懇親会を企画いたしました。今回は特にわざわざ中国からお越し頂く出席者達と共に、生の中国のビジネス情報などが聞ける大切な機会であると思い、大いに語り合い親交を深めていただきたく存じます。

今後も日本中国商会が日中ビジネス業界の皆さんにこのような交流の機会を増やして行きますので、引き続きご応援ご協力のほど宜しくお願ひいたします。

開催日：2023年12月23日（土曜日）

場所：神戸市東灘区向洋町中1-17

会場：アジア・ワン・センター1F 大会議室

ご参加の場合、別紙申込書で参加申し込みをお願いします。

お問合せ先：日本中国商会 078-862-1616； 090-6738-5177：